

会報

# 茨城

IBARAKI

<http://www.i-jk.org>

70

2019 JUL

The Bulletin of Ibaraki  
Association of  
Architectural Firms

第  
32  
回

茨城  
建築  
文化  
賞

一般社団法人  
茨城県建築士事務所協会





●通常総会  
 日時／令和元年5月17日(金)  
 会場／ホテル テラス・ザ・ガーデン水戸  
 報告／総務委員会委員長 井坂 光宏

#### 出席者ご紹介



田中副会長



舟幡会長



茨城県知事  
大井川 和彦 氏

#### 報告

# 令和元年度 通常総会 開催される

令和元年度通常総会が、去る5月17日(金)、ホテル テラス・ザ・ガーデン水戸に於いて開催されました。

総会の来賓として茨城県知事 大井川和彦氏、参議院議員 上月良祐氏、茨城県議会議員 川津隆氏、茨城県議会議員(協会顧問) 石井邦一氏、茨城新聞社水戸支社長 二方善郎氏、一般社団法人茨城県建築士会会長 柴和伸氏ほか、数多くのご臨席を賜りご祝辞をいただきました。

定刻の午後1時40分に、司会の進行により、正会員480事務所のうち、出席99、委任状200、合計299となり、定足数を満たしたため、令和元年度通常総会が有効に成立する旨が告げられ、田中副会長の開会の辞により総会が開会されました。

始めに、舟幡会長が主催者を代表して、行政機関や関連諸団体、及び会員各位の日頃

報告●令和元年度 ..... 01

## 通常総会開催される

通常総会事業計画  
 永年会員表彰

報告●第5回 ..... 06

## 「学生建築展」が開催されました

特集●第32回 ..... 13

## 茨城建築文化賞

土浦市営斎場  
 笠間市 地域交流センターいわま「あたご」／アルカス土浦  
 笠松運動公園陸上競技場／中庭のある家  
 YS邸／つくばみらいの家  
 4つの庭／吊り梁のシルエットルーフ  
 常陸大宮市立第二中学校／特別養護老人ホーム まごころの杜  
 日本リーテック総合研修センター／つくば市立秀峰筑波義務教育学校  
 笠間歴史交流会館 井筒屋／N邸改修工事

第32回茨城建築文化賞 講評 ..... 23

理事会だより／委員会だより ..... 24

新会員紹介 ..... 27

編集後記 ..... 28



表紙の写真／土浦市営斎場

The Bulletin of Ibaraki Association of Architectural Firms  
**IBARAKI**  
**contents**

**70**  
 2019 JUL

会報

**茨城**

題字／大井川 和彦(茨城県知事)

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会  
 2019年7月 第70号

<http://www.i-jk.org>



# 併催行事として 記念講演が行われました。



住友林業株式会社理事 中嶋一郎氏を講師に迎え、「街を森にかえる(W350計画)」と題した記念講演が行われた

ている350mの木造超高層建築について具体的に講演をしていただき、多くの参加者が講演に聞き入っていました。

通常総会終了後、同ホテルにて懇親会が行われました。参議院議員 岡田広氏、水戸市長 高橋靖氏、茨城県議会議員(協会顧問) 海野透氏、茨城県議会議員(協会顧問) 西野一氏にもご臨席を賜りご祝辞をいただきました。正会員ならびに賛助会員の方々

に多数参加頂き、親睦・交流の深まる大変有意義なひと時を過ごすことができました。

なお通常総会前に、令和元年度茨城県建築士事務所政経研究会通常総会も開催され、無事修了いたしましたことを併せてご報告いたします。

最後になりましたが、会員皆様のご協力とご支援に感謝を申し上げ、通常総会の報告とさせていただきます。

## 懇親会

総会後の懇親会には、参議院議員 岡田広氏、水戸市長 高橋靖氏にもご参加いただき多くの正会員、賛助会員が笑顔で親睦を深めました。



からのご支援やご協力に対し感謝の意を述べました。来賓紹介の後、表彰式が行われ、永年会員表彰では正会員11社、賛助会員3社に、退任理事表彰では4社に舟幡会長から感謝状と共に記念品が贈呈されました。

この後、「第32回茨城建築文化賞」の表彰式が行われ、最優秀賞である茨城県知事賞に輝いた株式会社アール・アイ・エー 土浦市営斎場をはじめ、県議会議長賞の株式会社河野正博建築設計事務所 笠間市地域交流センターいわま「あたご」、県土木部長賞の株式会社INA新建築研究所 アルカス土浦、茨城新聞社賞の株式会社三上建築事務所 笠松運動公園陸上競技場、そのほか住宅部門最優秀賞1点、住宅部門優秀賞3点、入選5点、リフォーム賞2点に対し賞状と記念品が授与され、審査委員の茨城大学准教授 熊澤貴之氏から審査経過と講評が発表されました。

続いて、議事に入り、定款第22条の規定により舟幡会長が議長となり、第1号議案「平成30年度事業報告並びに収支決算承認の件」、第2号議案「令和元年度事業計画並びに収支予算承認の件」が審議の上、原案通り可決されました。全ての審議が終了し、青山副会長の閉会の辞により無事総会が終了しました。

続いて併催行事として、住友林業株式会社理事 中嶋一郎氏を講師に迎え、「街を森にかえる(W350計画)」と題した記念講演が行われました。2041年に計画し



「茨城県知事賞」を授与された株式会社アール・アイ・エー



永年会員表彰を受ける有限会社ムーブ建築設計事務所



退任理事表彰を受ける株式会社早川建築事務所



「茨城新聞社賞」株式会社三上建築事務所



「茨城県土木部長賞」株式会社INA新建築研究所



「茨城県議会議長賞」株式会社河野正博建築設計事務所



茨城建築文化賞の審査経過と講評を述べられる審査委員の熊澤貴之氏



「入選」を代表して飯田貴之建築設計事務所



「住宅部門最優秀賞」株式会社力ナザラ建築設計事務所



令和元年度 通常総会 永年会員表彰社一覧

【正会員】	篠屋木材工業(株)一級建築士事務所	(株)根本工務店一級建築士事務所
	石川賢一建築研究所	コスモ総合建設一級建築士事務所
	(有)AOI建築設計事務所	創美設計
	(有)大樹設計事務所	(株)河野工務店建築事務所
	クシタ設計	(有)ムーブ建築設計事務所
【賛助会員】	飯島木工(株)	
	北海道パーケット工業(株)	
	(学)城東学園水戸日建工科専門学校	

令和元年度 名誉会員・相談役・役員一覧

名誉会長	柴 和 伸	(株)柴建築設計事務所	理 事	軽 部 守 彦	軽部建築設計事務所
	横須賀 満夫	(株)横須賀満夫建築設計事務所		宮 本 久	(有)宮本建築アトリエ
相 談 役	山 田 博 通	(株)桜設計事務所		金 澤 重 雄	(株)カナザワ建築設計事務所
会 長	舟 幡 健	(株)パル総合設計		富 田 清 一	セイショウ建築事務所
副 会 長	田 中 健 一	(株)中建築設計事務所		藤 井 耕 市	(株)藤井設計
	青 山 立 美	(株)青山建築設計事務所		塙 秀 之	(有)コウシュウ設計
	増 山 栄	(株)増山栄建築設計事務所		上久保 博隆	(株)匠建築研究室
専務理事	打越 信 久	(一社)茨城県建築士事務所協会		清 水 義 幸	(株)清水構造設計
常務理事	小 室 晶	(有)汎連合設計		斉 藤 章	(株)エス・ディ・フレックス
	小 沼 隆 志	(株)玄設計一級建築士事務所		小 薬 拓 巳	小薬建設設計事務所
	渡 辺 章 夫	(有)ムーブ建築設計事務所		沼 田 弘 次	M'sBOX建築設計事務所
	大 内 賢 一	(株)第一設計		石 川 啓 司	一級建築士事務所(株)石川建築研究所
	根本 洋一朗	(株)根本建築設計事務所		若 柳 綾 子	(株)若柳建築事務所
	相澤 晴 夫	(株)相澤建築設計事務所		鎌田 富士夫	鎌田建築アトリエ
	河 野 正 博	(株)河野正博建築設計事務所		大 山 早 嗣	(株)大山都市建築設計
理 事	和 田 邦 裕	和田建築設計事務所	監 事	金 沢 悦 男	金沢建築設計事務所
	小 川 憲 一	(株)戸頃建築設計事務所		清 水 忠	(有)清水忠建築設計事務所
	久 野 正 行	久野建築設計室		水 口 二 良	水口・野村法律事務所
	坪 和 昭 男	坪和建築設計事務所			
	高 槻 一 雄	(有)高槻建築設計事務所			
	小 坪 真 司	(同)建築工房Koakutsu			

令和元年度 事業計画

本協会設立の趣旨に基づき、建築士事務所の社会的使命と責任を自覚して、1級・2級・木造建築士事務所、また専業・兼業建築士事務所の別なく、広く県内建築士事務所の経営改善と建築技術の向上を図るとともに、互いに交流を積極的に行い、その団結を深めることにより、本建築設計・工事監理業務の発展に寄与し、ひいては建築文化の向上と地域社会の発展を図るため次のとおり事業を行う。

- 1.県民の居住水準の向上と建築関連業界の活性化を図るため、各種事業の情報を提供する。
- (1)住まいの無料相談会 毎月第1・3土曜日、各自治体の相談会
- (2)耐震診断・耐震改修相談窓口 随時
- (3)既存住宅状況調査に係る相談窓口 随時
- 2.行政情報の適正かつ効率的な伝達に寄与するため、各種の情報を提供する。
- (1)建築行政会議の開催
- (2)特殊建築物等定期報告の促進指導
- (3)完了検査の推進
- 3.優れた建築物や、まちなみの完成に貢献した建築設計事務所を表彰する。
- 第33回茨城建築文化賞表彰事業
- 4.県内の建築系学科を有する学校の学生が考案した、優れた建築物や都市計画等を表彰する。
- 第6回茨城学生建築展
- 5.建築士事務所の業務及び建築技術の進歩向上に資するため、広く県内建築士事務所その他建築関係者を対象に研修会・講習会を開催する。
- (1)建築士事務所の管理講習会・開設者研修会 2回
- (2)管理建築士資格講習 1回
- (3)建築士定期講習 3回
- (4)明日を創る建築講座 1回
- (5)スキルアップセミナー 1回
- (6)その他 講習会 随時
- 6.広く県内建築士事務所の業務改善・向上に資するための事業を推進する。
- (1)茨城県よりの委託事業
- ・令和元年度建築行政指導委託業務
- 設計等の業務に関する報告書の提出及び定期講習会受講の案内を、茨城県内の建築士事務所に配布
- ・令和元年度住宅耐震・リフォームアドバイザー養成事業業務委託
- 「住宅耐震・リフォームアドバイザー」を養成するための講習会の開催
- (2)国土交通省告示第98号
- (建築設計・工事監理業務報酬基準)の普及の要望
- (3)建築設計・工事監理業務報酬基準の調査
- (4)公共団体からの設計委託業務に関する実態調査等
- (5)茨城標準単価表の作成
- (6)建築士事務所登録更新該当者への通知
- (7)賛助会員との関わりを考える集い実施
- (8)新規事業開発のための調査研究
- (9)リフォームアドバイザー派遣事業の実施
- (10)業務書式、図書等の販売
- 7.建築士事務所の業務の円滑化及び建築技術の向上に役立つ各種情報や資料を収集し、提供する。
- (1)業務報酬算定基準の作成・公開
- 8.広く県内に本協会活動をPRするとともに会員相互の情報交換を行う。
- (1)会報茨城の発行
- (2)県民ユーザーへの新聞広報等
- (3)建築士事務所キャンペーン
- (4)ホームページの作成・更新
- 9.会員相互の親睦及び福利厚生のための事業を行う。
- (1)懇親会の開催
- ・総会懇親会
- ・賛助会員との懇親会(合同納涼会)
- ・年末懇親会
- (2)親睦ゴルフ大会の開催
- (3)同好会の支援(ゴルフ)
- (4)建築視察研修の開催
- (5)福利厚生事業の普及・促進
- 10.会員の増強を図るための運動を行う。
- 11.指定事務所登録機関の業務を行う。
- 12.その他県内建築士事務所の建築設計・工事監理業務の発展に寄与するための事業を行う。



## 茨城県建築士事務所協会賞

### 織りなす屋根

筑波大学  
松本 梨加さん



## 笠間市長賞

### Join forces ～可能性の力～

筑波研究学園専門学校  
白石 匠さん  
藤井 巽さん  
野本 雅也さん  
山田 英輝さん



## JIA茨城賞

### 燈 ～あかり～

文化デザイナー学院  
栗田 ひかるさん



## 茨城県建築士会賞

### 始し灯 -tomosibi- ～芸術で笠間市の発展を～

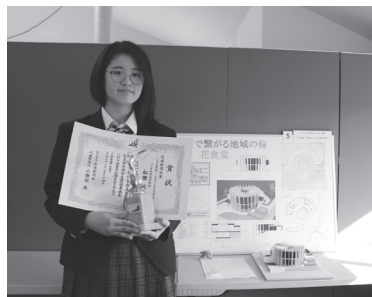
筑波研究学園専門学校  
花島 大翔さん  
木村 隆宏さん  
入江 夏菜子さん  
江端 美優さん



## 茨城新聞社賞

### こども食堂 ～食育でつながる地域の輪～

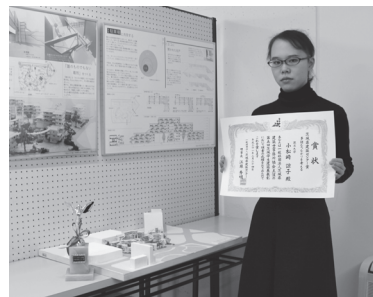
つくば工科高等学校  
松田 純麗さん



## 茨城県建築センター賞

### 多様なつながりを考える

筑波大学  
小松崎 諒子さん



## 奨励賞

〔総合資格学院〕  
「ユニット」から始まる

茨城大学  
飯塚 柊斗さん

〔日建学院 水戸校 つくば校〕  
つながりひろがる  
～地域社会を築く新しい住環境の提案～

水戸工業高等学校  
大槻 瑞巴さん

〔(株)フジクリーン茨城〕  
集合住宅×商店街  
～コネクト～

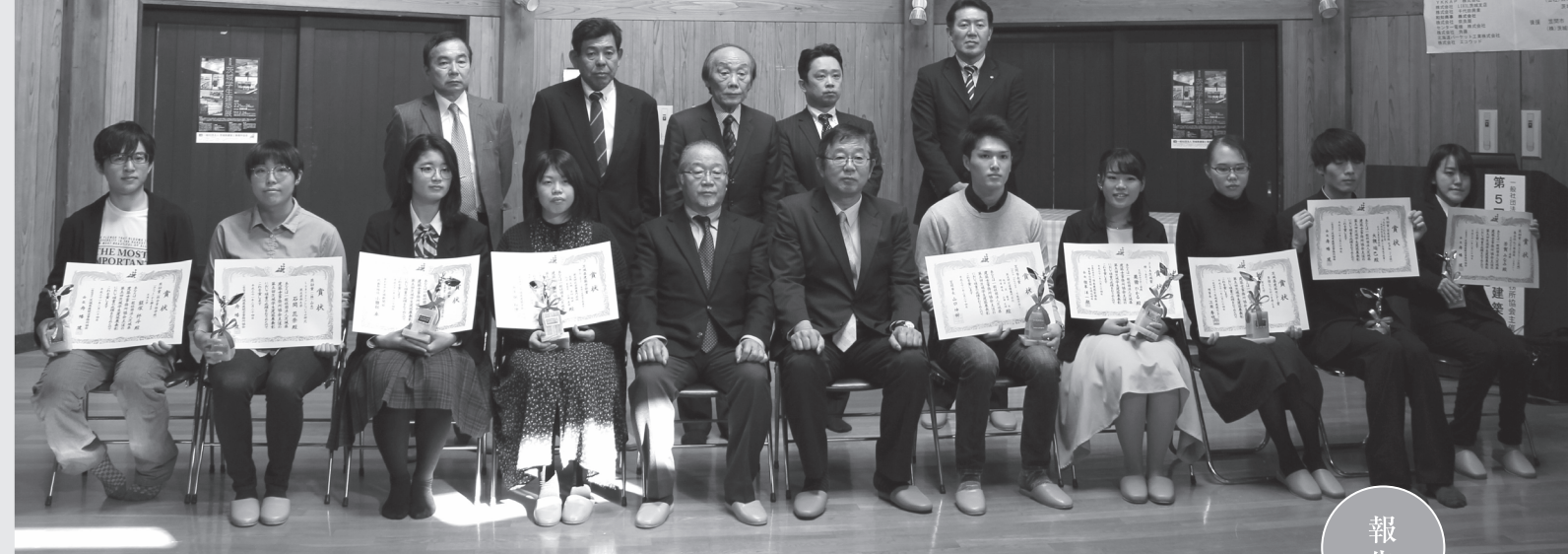
文化デザイナー学院  
芳賀 みなみさん

〔(株)山忠〕  
LGBTと  
トイレについての研究

筑波技術大学  
石関 花奈さん

●第5回茨城学生建築展  
日時／平成31年2月21日(木)～24日(日)  
会場／笠間の家  
報告／景観まちづくり委員会委員長 浅野 祐一郎

第5回茨城学生建築展



報告

#### 【協賛企業各社】

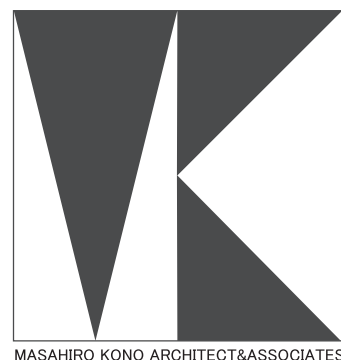
株式会社山忠・株式会社フジクリーン茨城・総合資格学院 つくば校  
日建学院 水戸校 つくば校・常陸大理石株式会社・YKKAP株式会社・株式会社LIXIL  
株式会社千代田興業・和知商事株式会社・株式会社奈良屋・センター電機株式会社  
株式会社角藤・北海道パーケット工業株式会社・株式会社エコウッド

県内に建築系学科を有する大学、専門学校、高校と連携のもと、優秀な作品を表彰し、エールを贈ると共に、学生たちとの交流を深め、建築設計業界が社会に貢献する為の下地づくりを目的として平成27年に始まった「茨城学生建築展」も今年で5回目となりました。今回の作品展は平成31年2月21日から24日までの4日間、過去4回と同じく笠間市「笠間の家」を会場に開催されました。会場の無償提供など今回も笠間市の全面協力のもと、昨年10月に募集要項を各学校へ配布、昨年と同じく大学3校、専門学校3校、高校3校の合計9校から36点の作品の応募がありました。建築展の初日に、舟幡建築士事務所協会会長、柴建築士会会長、根本JIA茨城地域会会長、江原建築センター長の4名の審査委員により審査会が行われ、事

務所協会賞、笠間市長賞など各賞が選出されました。展示最終日の24日には「笠間工芸の丘 クラフトホール」にて表彰式が行われ、表彰式には審査委員、協賛企業代表者、各受賞者、各学校関係者、父兄、事務所協会スタッフが参加、主催者である舟幡建築士事務所協会会長より各受賞作品の講評をいただきました。学生建築展発足のきっかけは、学生から「授業で制作した作品の発表の場がほしい」「作品の客観的な評価がほしい」「他の学校の作品も見てみたい」「他の学生との交流の場がほしい」等の要望から実現に至り、今回の作品展においても力作が多く、優秀が難しい結果となりました。先輩から後輩へ作品制作への思いが発表の場となるよう次回の開催に向けて企画していきたいと思っています。

# 第5回「茨城学生建築展」が開催されました





## 株式会社 河野正博建築設計事務所

代表取締役 河野正博

〒305-0817  
つくば市研究学園5丁目6-6 D12-510  
TEL : 029-861-8847 FAX : 029-861-8848  
E-mail : info@kono-arc.com URL : http://kono-arc.com/



## 株式会社 ヤマト建築設計事務所

代表取締役 井坂 光宏

〒310-0851 水戸市千波町1370-4  
TEL 029-241-3317 FAX 029-241-3361

設計・監理・再開発コンサルタント



株式会社 INA 新建築研究所  
Institute of New Architecture

〒112-0001 東京都文京区白山3-1-8  
TEL.03 (5802) 3211 FAX.03 (5802) 3225



**MITSUO YOKOSUKA**  
ARCHITECTURAL CO., LTD.

株横須賀満夫建築設計事務所

事務所 / 茨城県水戸市南町2-1-18 アーキビル 〒310-0021  
TEL.029 (225) 4353 FAX.029 (225) 1794  
東京支店 / 東京都杉並区梅里1-3-12 テラスキョウ101号室 〒166-0011  
TEL.FAX.03 (5378) 6617  
つくば営業所 / つくば市高見原3-1-23 アメニティー高見原202 〒300-1252  
TEL.029 (896) 3978 FAX.029 (896) 3968  
URL http://www.design-yokosuka.co.jp E-mail yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

■企画・設計・監理



## 株式会社 戸頃建築設計事務所

代表取締役 所長 小川 憲一

〒310-0043 水戸市松が丘1-2-23 TEL : 029-226-4869(代) FAX : 029-226-4894

E-mail : tokoro@mbb.nifty.com



## プラスチック製 雨水貯留浸透製品

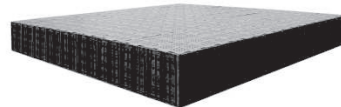
### スーパーフレーム

**SUPER FLAME**

広く浅い所の設置に最適。フレーム構造のため、槽内部でのスムーズな水の流入・流出が可能です。

■空隙率 94% ■耐自動車荷重 T-25 以下 埋設深さ 最大 2.0m

槽内部



〒125-0041 東京都葛飾区東金町 1-38-2 営業推進室 竹野谷 Tel:03-3600-1522 Fax:03-3600-2090 [k.takenoya@ebata.co.jp](mailto:k.takenoya@ebata.co.jp)

### ごみ取りネット

雨水調整施設へのゴミの進入を防ぎ流入施設への閉塞を抑制します。コンクリート躯体にアンカーを打ちこみ、ごみ取りネットを取り付けるだけの簡単施工です。

■φ250～φ600の管に対応可能

流入管側



流出管側



計画・設計  
**ria**  
RESEARCH INSTITUTE OF ARCHITECTURE

## 株式会社アール・アイ・エー

本社：〒108-0075 東京都港区港南二丁目 12 番 26 号

PHONE 03-5715-3751

支社：東京・東北・横浜・名古屋・大阪・神戸・金沢・広島・九州・沖縄

伝統の継承や美しさを  
探求しています。  
新技術の活用を模索しています。



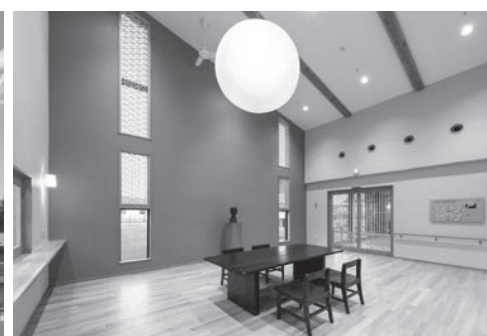
**W**  
WAKAYANAGI ARCHITECTS

### 株式会社 若柳建築事務所

〒305-0868 茨城県つくば市台町1丁目8-1

Tel:029(886)8034 Fax:029(886)8035

URL: <http://wakayanagi.co.jp>



特別養護老人ホーム まごころの杜  
(第32回 茨城建築文化賞入選)

## 株式会社 増山栄建築設計事務所

代表取締役 増山 栄

本社 本社設計室 〒305-0047 茨城県つくば市千現1-12-2-305号室  
TEL (本社) 029-869-6123 (設計室) 029-893-6012 FAX 029-852-3810  
土浦支店 〒300-0871 茨城県土浦市荒川沖東3-1-34  
TEL 029-843-6011 FAX 029-843-3122  
URL: <http://www.masuyama-arc.com>

## 株式会社 匠工房 建築設計室

〒305-0029  
茨城県つくば市花園3番地3  
TEL:029-852-5028  
FAX:029-851-3674  
Mail: [info@takumi-ae.com](mailto:info@takumi-ae.com)  
HP: <http://www.takumi-ae.com>



第32回  
茨城建築文化賞



茨城県知事賞[最優秀賞] 土浦市営斎場  
●株式会社 アール・アイ・エー

創業330年の実績  
大切なヒトとモノを守る  
安全・安心・快適な住空間をご提案



株式会社 奈良屋

代表取締役社長 横山 昌弘

☎310-0852 茨城県水戸市笠原町600番地15  
TEL 029-241-5141 FAX 029-305-8733  
<http://www.naraya-corp.co.jp>  
mail:naraya-m@naraya-corp.co.jp



MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 松本総建

代表取締役会長 松本 一幸

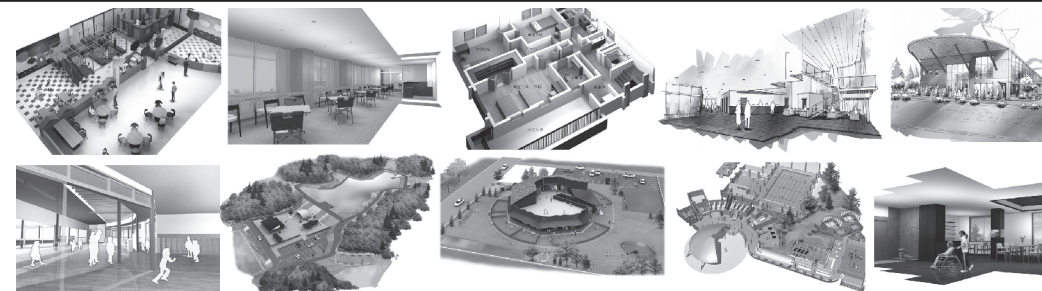
— 特定建設業 —

茨城県知事許可(特-29)第21680号

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2  
TEL 029-295-7715(代)  
FAX 029-295-6548

本社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5  
営業所 〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師3891-6  
第一機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1  
第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1

《 営業内容 》 ■枠組足場工事 ■くさび式先行手摺足場 ■鉄骨建方工事  
■建築土工事 ■土工事 ■足場提案企画 ■外構工事



寿 レンダリング建築パーススタジオ

KROSTAYO  
KOTOBUKI RENDERING DESIGN STUDIO  
茨城県建築士会・茨城県建築士事務所協会賛助会員

〒311-4141 茨城県水戸市高塚1丁目385-31  
TEL 029-246-6588  
mail:kotobuki-r@nifty.ne.jp  
<http://kotobuki-r.com/>  
各種パース製作、お気軽にご相談ください。



敷地は笠間市の岩間地区に位置し、南西には日本三大防火神社として名高い愛宕山を臨むことができる。愛宕山は心の拠り所との想いから、地域の縁を紡ぎ、次世代に続く多世代交流を生み出すため、本計画の理念を「ENGAWA」と定めた。縁側は、内と外、人と人・もの・記憶・歴史を繋ぐ空間を創出することを意図した。

建物は雁行配置とし、北西棟を「おもてなし空間」、南東棟を「市民活動空間」、2棟を繋ぐ中央棟を「多目的空間」、愛宕山へと広がる外部空間は「みんなの広場」と位置付けた。「交流ルーム」南面には、イベント等の「舞台」となる大縁側を設けた。外壁は、隣接する岩間駅と同色の墨黒色として、景観的統一を図り、大壁面には杉材の目地棒で軽快なリズム感を演出し、圧迫感も軽減させた。屋根勾配は愛宕山の稜線に合わせている。本施設が愛宕山など自然の豊かさとの地に根付く文化や歴史を次世代に語り継ぐ、「地域の拠点建築」となることを目指した。

## 計画の理念は「ENGAWA」空間の創出



茨城県議会議長賞[優秀賞]

## 笠間市 地域交流センターいわま「あたご」

- 株式会社 河野正博建築設計事務所 住所／茨城県つくば市研究学園5丁目6-6 D12-510 電話／029-861-8847
- 協力事務所 構造／小林建築構造設計室 電気／川又設備計画 機械／NASファシリティーデザイン室
- 建物所在地／茨城県笠間市下郷字芝山4438番7
- 建物用途／集会場 ●構造／交流棟:木造、駐車場・駐輪場:鉄骨造
- 建築面積／1,263.686㎡(交流棟、駐車場、駐輪場 計) ●延床面積／1,004.987㎡(交流棟、駐車場、駐輪場 計)



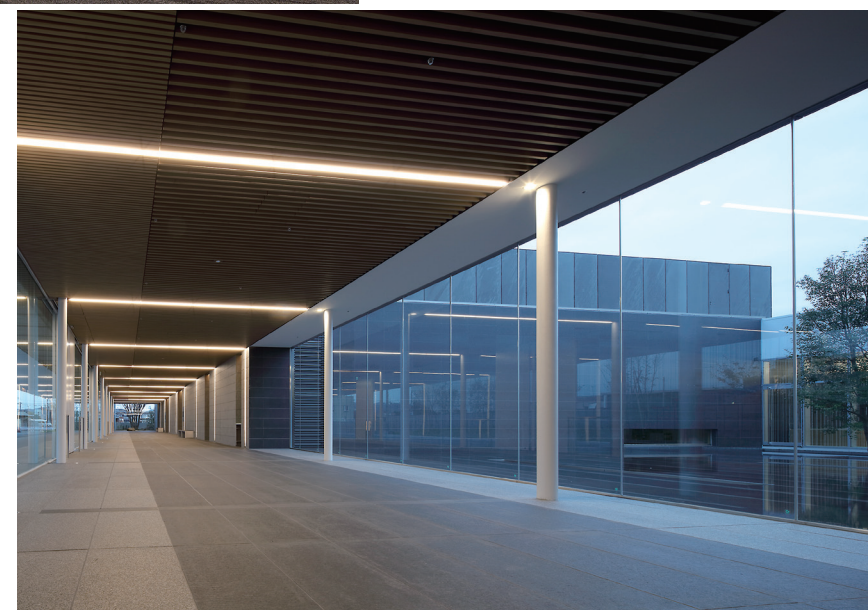
- 茨城県知事賞[最優秀賞]  
土浦市営斎場
- 株式会社 アール・アイ・エー 住所／東京都港区港南2-12-26 港南パークビル 電話／03-3458-6603
  - 建物所在地／茨城県土浦市田中2丁目16-33 ●建物用途／火葬場
  - 構造／RC造一部S造 ●建築面積／3,949.50㎡ ●延床面積／4,100.92㎡



## 原風景を考え、その融合と調和をめざした

本施設は人体炉6基、汚物炉1基、式場2室を備えた平屋建ての斎場である。敷地は屠畜場や高架道路、宿泊施設などが隣接しているため、周囲に樹木を配置するとともに、アプローチ前面に緑の丘を計画することで、周囲からの騒音や相互の視線を遮り、葬送にふさわしい静謐な空間を創出した。

落、筑波山に代表される山々を指している。私たちはそれが土浦の原風景であると考え、このような場所との融合と調和をめざした。その結果、ファサードは様々な変化を許容しつつ水平に延びる壁と、その先(上)に幾つかの塊が望まれる風景として成立している。また、中庭、自立壁、庇下空間などによって形成される中間領域による空間の質的変換により、閉じた施設となりがちな斎場には稀な内部と外部が自由に浸透し合う施設となった。





## 茨城新聞社賞〔優秀賞〕 笠松運動公園陸上競技場

●株式会社 三上建築事務所 住所／茨城県水戸市大町3丁目4番36号 電話／029-224-0606  
●建物所在地／茨城県那珂市向山11282-1 ●建物用途／陸上競技場 ●構造／S造(屋根)造

### 空に浮いて見える梁でスタジアムイメージ刷新

2019年9月に茨城県で2度目となる国体が開催されます。1974年の初の茨城国体の際、メイン会場として整備された笠松運動公園メインスタンドを再び「大会の顔」として整備し、開会式に天皇陛下をお迎えするためにメインスタンドの屋根を新調することとなりました。

スタンドの躯体に頼らない構造とすること、ロイヤルボックスに雨がかからないようにすることを前提としました。長さ100mの屋根

の両端に7.5m×7mの耐震コアを設け、キール梁で繋ぐことで20mの片持ち屋根を支持しています。県を縦断する六号国道からのアイキャッチとなることを意図して、キール梁をパンチングメタルで覆い、キール梁が空に浮いているように見せてスタジアムのイメージの刷新を図りました。

見上面は鏡面として、来場する人々や周囲の豊かな緑を映し出し、スポーツ観戦の興奮を増幅させるものとなりました。



## 〔住宅部門最優秀賞〕 中庭のある家

●株式会社 カナザワ建築設計事務所 住所／茨城県水戸市吉沢町268-3 電話／029-246-6812  
●建物所在地／茨城県水戸市 ●建物用途／専用住宅 ●構造／木造 ●建築面積／164.32㎡ ●延床面積／182.25㎡

### プライバシーを確保しつつ開け放す住まい

水戸市内の市街地にある敷地の為、3方向は既存住宅が隣接し視線が気になる状況にある。どのようにプライバシーを確保しつつ外部に對し開放的な空間をつくれるかが課題であった。南北に縦長の敷地の場合、南側にパブリック空間（LDK）北側にプライベート空間（寝室）を配置するのが一般的である。しかし今回は逆転の発想で南側に寝室、北側に開放的なLDK、その中心に大きな外部空間（中庭）を設けた。南側のプライベート空間を

コンパクトにし中庭及びLDKへの光が十分に入るようにした。道路からの視線を気にせず大きな開口部を開け放すことが可能な住まいとなり、街中にあっても明るさ、開放感、プライバシーを同時に実現した。また、大きなガラス面には特別にデザインした断熱ロールスクリーンを配置し冬のコールドドラフトを防いでいる。施主は、薪ストーブの炎とライトアップされた庭を眺めながらゆったりとした家族団らんを楽しんでいる。



## 茨城県土木部長賞〔優秀賞〕 アルカス土浦

●株式会社 INA新建築研究所 住所／東京都文京区白山3丁目1番8号 電話／03-5802-3211  
●建物所在地／茨城県土浦市大和町1番1号  
●建物用途／中央図書館、市民ギャラリー、交番、民間施設 ●構造／鉄骨造  
●建築面積／4,076.82㎡ ●延床面積／13,264.64㎡



### 土浦駅西口の賑わいと市民の学習・交流拠点として開かれた施設づくり

公共の図書館と市民ギャラリーを核に民間施設も入る再開発事業である。駅前の賑わいと周辺活性化が求められた。1階イベントプラザから4階屋上ガーデンへと続く大階段「ステップガーデン」と、土浦駅市役所ともペDESTリアンデッキで繋がる立体公園のような施設は人々が行きかう風景を駅前に作り出している。市民ギャラリーは、本格的な展示と各種講座や教室に對應の2種類のギャラリーを設け多様な活動に應える「賑わいづくりのギヤラ

リー」とした。図書館は、駅から繋がる2階正面に入口を配置。2階は通勤通学時や乳幼児連れでも利用しやすい立寄り型図書館。3階は豊富な資料と静かな閲覧環境、充実したレファレンスサービス。4階は学習室とコミュニティスペースを設けた学習交流空間である。ハイサイドライトから静かな光が降り注ぐ、吹抜けが各階を繋ぐ空間構成で、見る見られる学びと交流の風景が駅前に広がる「交流の図書館」のイメージとした。





## [住宅部門優秀賞] 4つの庭

●有限会社 宮本建築アドリエ 住所／茨城県水戸市千波町2274-18 電話／029-244-7711  
●建物所在地／茨城県取手市 ●建物用途／一戸建て住宅  
●構造／木造 ●建築面積／141.26㎡ ●延床面積／115.47㎡

### 異なる性格を持った庭のあるL字型の住宅

敷地北側には雑木林が残っており、緑豊かな場所となっています。祖母の畑として利用されていた土地に、孫夫婦が住宅を建てる計画です。少し変形した敷地に対して、L字型の住宅を中央に配置し、そこから延びる2列の格子と樹木を列状に並べ「4つの庭」を設けました。それぞれの庭には異なる性格を持たせています。

南庭は陽当たり良好な菜園として、入り口の庭は木の屋根が架けられた車や来客を迎える場所とし、サービスヤードは水回りや寝室に

面して朝日のそそぐ庭として、北庭はリビングや家族コーナーや書斎というゆつたりと過ごす場所に面して配置し、雑木林を望める場所となりました。

内部空間は、L字の中央に配置された玄関から南側をパブリックな場所、東側をプライベートな場所となるよう計画しています。

その中に大小様々な家族の居場所を配置することで、家中を自由に使いながら生活できる住宅を考えました。



## [住宅部門優秀賞] YS邸

●株式会社 アプルデザインワークショップ 住所／東京都文京区湯島4-2-1 杏林ビル4階 電話／03-3815-5304  
●協力事務所 構造／小西泰孝建築構造設計 電気・機械／有限会社 EOS plus  
●建物所在地／茨城県鹿嶋市 ●建物用途／戸建て住宅 ●構造／木造 ●建築面積／142.47㎡ ●延床面積／183.22㎡

### 生活の変化を考慮した海際の住宅

住み手のライフスタイルを丁寧に読み込んだ海際の住宅です。

建主家族は以前からこの場所で生活していたが、家族の中心である母親の足が不自由になったことを機に、家を建て替えることにしました。

この敷地の一番の特徴は、雄大な鹿島灘に面した高台にあることで、家族も海との関係を大事にしていきました。母親の部屋を、海が見え、北にある既存の庭の桜や藤棚を眺めることができる北東側に設け、そこを中心に、各部屋を配置してい

ます。リビングを南側、2階の娘の仕事場は玄関を介して西側に配置し、部屋で過ごすことの多い母親の気配をいつも家族で感じられる様にしました。

また、この家は他に3人いる子供世帯も頻繁に集まるための場所であり、2階は大人数が滞在できるようになっています。将来は2階を子供世帯が使う2世帯住宅とすることも考慮されており、生活の変化に合わせて大家族が使い続けることができる場所となっています。



## [住宅部門優秀賞] つくばみらいの家

●株式会社 篠崎弘之建築設計事務所 住所／東京都渋谷区代々木5-7-9 シャンポール代々木301 電話／03-3465-1993  
●協力事務所 構造／yAt構造設計事務所合同会社 電気・機械／有限会社 田宮電気  
●建物所在地／茨城県つくばみらい市 ●建物用途／戸建て住宅 ●構造／木造 ●建築面積／62.07㎡ ●延床面積／107.04㎡

### シームレスに家族が関係しあう新たな環境

夫婦二人、子供二人が住む住宅。敷地はつくばエクスプレスみらい平駅近く、開発が進む郊外の分譲地、その中でうまれた不整形な角地である。敷地を訪れたときに感じた

のどかで広がりを持った場の雰囲気を残したまま、ここにしかないこの場所に建つべき建築を作りたいと考えた。不整形な敷地の形状、角に立つ電柱の位置、隣家の建ち方

方位、また建築が建つことよってできる余白の部分も同時に考えることでこの建築の配置、形状、プラン

が同時に決定された。同時多発的にできた内部と外部は、そこにある環境を観察し応答することで生まれるここにしかない姿になったと思う。

なるべく間仕切りを作らずに全体が繋がっているようにしたいという施主の要望は、必要最小限の耐力壁と少しだけ段差を作ることで場所性を与え、緩やかにひかれた曲線の壁によつてシームレスに家族が関係しあう新たな環境を作り出すことで叶えることができた。



## [入選] 吊り梁のシルエットーフ

●飯田貴之建築設計事務所 住所／茨城県つくば市上ノ室967-1 電話／029-845-7343  
●Live Haus 建築設計所 住所／茨城県つくば市下広岡293-19 電話／029-857-6944 (Live Haus 建築設計所)  
●協力事務所 構造／KMC ●建物所在地／茨城県つくば市研究学園4丁目2-5 ●建物用途／事務所 ●構造／木造 ●建築面積／182.00㎡ ●延床面積／286.47㎡

### 地域の物語を考える

本建築は木造住宅メーカーの事務所であり、地域に根差す意志と木造の可能性を体現する計画が求められた。地域に根差すとは、木材供給者・施工者・設計者・発注者として使い手までを含む地域の「人」が主役となり、建築の「地産地消」と技術や経験値の「地域内循環」という物語を共有することと捉えた。一方、地場産の小径材で大空間をつくることで木材の可能性を表

現すべく、120×60のヒノキ材をラップさせ多くの三角形を形成するようにビス留めし、必要な曲げ剛性を確保した筑波山のシルエットになぞられた湾曲版構造である。小径材を束ねて自由な形状が得られる構法は、大工工事のできる為、工事費の削減にも寄与できる。また大規模工事に頼る必要性が無いため地域の物語もつくりやすい。夕暮れ時、細かな木組みが浮かび上がり美しい行灯が街に現れる。この美しい佇まいが新たな「つくばらしい風景」の一つになればと願って計画した。





## 【入選】日本リーテック総合研修センター

●株式会社 日建設 住所／東京都千代田区飯田橋2-18-3 電話／03-5226-3030  
●東鉄工業株式会社 住所／東京都新宿区信濃町34番地JR信濃町ビル4階 電話／03-5369-7625  
●建物所在地／茨城県取手市ゆめみ野4-2-1 ●建物用途／研修所、寄宿舎、自動車庫 ●構造／RC造一部S造 ●建築面積／3,758.72㎡ ●延床面積／8,074.11㎡



**人育てることをカタチにする**  
鉄道や道路、送電網等あらゆるインフラを支える総合電機工事会社である日本リーテックの人材育成に対する熱い思いからこのプロジェクトはスタートした。配置計画から導かれる約100m×30mの細長い平面形を、宅地開発が進む周囲の環境に配慮し可能な限り低くするのとともに、実習室等の研修に必要な諸施設の中心に研修生が集うラーニングアトリウムと呼ばれる3層吹抜けの交流空間を配置し、ここで生まれる様々なコミュニケーションにより魅力ある人材を育むカタチを表現している。

**クライアント自らがつくりあげるプラットフォーム**  
線路やトンネルと言った本物の素材と向き合う屋外実習エリアは、常に最先端で整備され続け、生きた教材としてクライアント自らが施設をカスタマイズしてゆく必要がある。そのため出来るだけ自由度の高い余白を残すことで、接続可能な建築であり続けるプラットフォームとして設計した。

### 生きた教材を活かした総合研修施設

## 【入選】常陸大宮市立第二中学校

●株式会社 ヤマト建築設計事務所 住所／茨城県水戸市千波町1370-4 電話／029-241-3317  
●協力事務所 構造／株式会社 エス・ディ・フレックス 電気／磯電設計 機械／株式会社 池田設備設計事務所  
●建物所在地／茨城県常陸大宮市石沢1548、1605 ●建物用途／中学校 ●構造／RC造一部S造 ●建築面積／4,661.83㎡ ●延床面積／5,287.18㎡



**人の心を救い育てる創意と意欲に満ちた学校**  
学校は一人一人の心を救い育てる場と考え、一人一人が自らが付く事の出来るヒントを建物に組み込み、幅広い年齢の人々が生涯学び、一人一人を生かす創意と意欲に満ちた学校となるよう、表題を「みんなのがっこう」とし、以下のテーマを設けました。

テーマ1…自ら学ぶ意欲を持ち、考え表現でき、互いの考えを理解し支えあう生徒の育成

テーマ2…障害をもった生徒を考慮した計画

テーマ3…コンパクトで利便性のある改築計画とし動線が交わりにくい施設計画

テーマ4…安全で安心な学校生活を送れる施設整備

テーマ5…地域に開かれた学校づくり

テーマ6…非常災害時には地域の二次避難所

テーマ7…近隣住民への日照・通風・騒音等に関する環境問題を生じさせない配置計画

テーマ8…環境保全、省資源及び省エネルギー等を踏まえたライフサイクルコストの低減を図る計画

テーマ9…高耐久安心安全で生徒たちがメンテナンスできる計画

## 【入選】つくば市立秀峰筑波義務教育学校

●株式会社 横須賀満夫建築設計事務所 住所／茨城県水戸市南町2-1-18 アークビル 電話／029-225-4353  
●建物所在地／茨城県つくば市北条字一ツ橋5022番地の一部 他55筆 ●建物用途／小学校、中学校  
●構造／鉄筋コンクリート造 ●建築面積／10,525.05㎡ ●延床面積／17,131.61㎡

**自然力を取り入れた体にやさしい校舎**  
筑波山麓の7つの小学校と2つの中学校を施設一体型の小中一貫校に整備しました。筑波山の雄大な自然を背景とした山麓に北条の町があります。この町が土蔵造りの店蔵一つ一つが集まり商業地を形成したように、伝統建築が通りに面して立ち並ぶ情景を、配置計画や外部デザインのモチーフとしています。施設構成は南北軸に「紫峰のみち」とよぶ構内動線を通し、これを中心としてすべての学校機能を配置しました。ここは生徒児童の活動の中心としてのコミュニティ

環境計画としてはできる限り自然力を取り入れた計画としました。吹き抜け上部のハイサイドライトや換気ボイドにより校内の自然換気をうながしています。また自然エネルギーを最大活用できるように地中熱換気システムを1、2階に使用し体に優しい環境づくりを行うとともに、太陽光発電や雨水利用も併用しました。



## 【入選】特別養護老人ホーム まごころの杜

●株式会社 増山栄建築設計事務所 住所／茨城県つくば市千現1-12-2ヴィラージュ 千現305号室 電話／029-869-6123  
●協力事務所 構造／有限会社 けっぞく設計 電気／サンエス電気設計事務所 機械／有限会社 栄原建築設備設計事務所  
●建物所在地／茨城県筑西市西方1667 ●建物用途／特別養護老人ホーム ●構造／木造 ●建築面積／2,861.27㎡ ●延床面積／4,336.71㎡

**住み慣れた環境を意識した愛される施設**  
建築主は筑西市に長い歴史をもつセキショウグループが福祉分野での地域社会貢献を目指して設立した社会福祉法人である。ユニット型特別養護老人ホームにシフトステイ、デイサービスを併設している。住み慣れた住宅に近い環境を提供するため、構造は在来軸組工法の木造2階建とした。管理デイル棟は燃えしる設計を用いて木材の一部を表した準耐火建築物とし、居室棟は木造耐火建築物としている。廊下には談話コーナーを設け、木々を望みながら談笑や散歩ができる場とした。壁紙や照明にも変化を付け、入居者が現在地を認知しやすいように配慮している。地域に恩返しをしたいという法人の思いより、敷地内に自生していた木々を一部残し、新たに遊歩道を整備し地域に開放できる場を設けた。内装では県産材の家具、組子、県特産の西の内和紙を取り入れた。施主の思いが詰まったこの建物が地域と深く繋がり、いつまでも愛される施設になつていくことを期待したい。





## 笠間稲荷周辺の回遊ランドマークに

笠間稲荷門前通り周辺の景観整備の一環で築125年の建物を改修(再生)整備し、門前通りのランドマークとして計画した。

建物は曳き家で移転し前面に広場を設け、多様なイベント等に使用可能な配置とし、人々の集う場となる。又、建物の1階には門前通りと直線上の位置に石畳(古石畳)の通り抜けを新設し稲荷周辺一帯の回遊性を向上させる回遊ルートの中心と位置付ける。笠間稲荷から西側高台に点在する各公園、史跡を行き交う人々の拠点として賑わうだろう。

木造で耐震補強を伴う改修(再生)工事は構造的制約が多く高難度だが、既存に使用された古材の再利用、笠間市由来の材料、伝統的手法を多用し市民及び観光客に親しまれてきた昭和初期の雰囲気を作り上げることができた。

外装では2、3階に縁廊下及び透かし入りの欄干を復元し当時の雰囲気を取り戻した。外部造作は樹脂系塗料等の使用は最小限にすることで、木材の経年変化を感じる(楽しむ)建物にした。



## 【リフォーム賞】

### N邸改修工事

●有限会社 長塚建築設計事務所 住所／茨城県古河市原町4番2号 電話／0280-22-2323  
●建物所在地／茨城県古河市原町4番2号 ●建物用途／戸建住宅 ●構造／鉄骨 ●延床面積／132.53㎡(改修部分)

## 緩やかな境界と気配を感じる家

築46年の鉄骨2階建住宅、1階を家族構成や生活スタイルの変化に対応した改修を行う。

計画地は緑あふれる潤いのある庭を持つ。その外部環境を享受する為LDKを南東側に移動。既存の軒の深さを生かし全開口となる木製サッシを開け放つと、庭デッキテラス室内が一体的な半屋内空間となり、生活領域の拡がり四季の機微を感じられる場とした。

全ての室は引戸とし開放を前提、視線のコントロールによる領域分けを試み、気配を感じつつも各々が居場所を持てる空間を目指した。また建具による緩やかな境界の変化は、状況に合わせた空間利用の多様性を可能にした。

調湿消臭吸音効果のある大谷石を意匠的に配し空間を演出。石や木など自然素材を多用、素材の質感を感じられる内装とした。

室内環境は天井ルーバーの輻射冷房、床暖房と空気が対流する環境をつくり、仕切りの開放により空気が流れ、風通しのよい居住空間を目指した。



改修前の写真

## 茨城建築文化賞の

# 講評

筑波技術大学 産業技術学部総合デザイン学科教授 長島 一道

### 〈第一次審査の経緯〉

今年の応募作品数は35点で内住宅が13点と最も多く、新築と改修、小規模から大規模まで、民間建築から公共建築までの力作ぞろいであった。3月19日に審査委員6名が水戸市内の審査会場に出席して第一次審査を実施した。

まずは審査会場に展示された全作品を審査委員が点検確認した後、一人10票の持ち点で住宅、リフォーム、建築の大小、種別を問わず第一回投票を行った。そこで4票以上を獲得した作品について審議を行い、一人5票の持ち点で第二回投票に移った。その結果、4票以上獲得した5作品を第二次審査(現地審査)対象作品(入選以上)とした。さらに議論を行い、それまでの投票で計5票以上獲得した作品4点を入選とした。

上記の現地審査対象5作品の中には住宅作品、リフォーム作品はなかった。そこで一回目の投票で1票以上を獲得した住宅作品を対象に一人1票の持ち点で第三回投票を行い、得票数の多い順に住宅部門の最優秀賞1点、優秀賞3点を決めた。またそれまでの得票数2票以上の作品について内容の審議を行い、長寿命で機能やライフスタイルの変化への対応が優れていて得票数も多い2点をリフォーム賞に選定した。

### 〈第二次審査の経緯〉

4月20日に審査委員6名で5作品の現地審査を行った後、最終第二次審査に会場を移した。まず審査員全員で、周辺環境条件との調和、現代的課題への提案、まちづくりへの貢献、構法、機能的な解決策、建築文化としての空間、美しいデザイン性を主な評価軸として、5作品についてそれぞれ講評コメントを述べ全員で議論を行い、その後一人1票の持ち点で投票に入った。

その結果、土浦市営斎場が最高得票数を集め知事賞に決まった。続いて4作品に対する投票の結果、笠間市地域交流センター「あたこ」が多数の票を集めて議会議長賞となった。更に3作品に対する投票を行った結果、3作品共に同得票数となったので、審査員全員でその評価ポイントについて再度議論を交わした。その後審査委員一人2票の持ち点での再投票を行った結果、得票順に「アルカス土浦」が土木部長賞に、笠松運動公園陸上競技場が茨城新聞社賞に選定された。吊り梁のシルエツトルーフは一次審査の結果の通り入選となった。

### 〈現地審査による入賞作品についての講評〉

#### ■知事賞／土浦市営斎場

(株)アール・アイエー

本建築はその美術館の様な外観と共に、葬送者の気持ちに寄り添った平面構成と空間デザインで斎場のイメージを一新した。建物周囲とアプローチには樹木と緑の丘を配置し、周辺の土浦の原風景との調和を図りつつ、周囲からの騒音や相互の視線を遮り最後の御見送りに相応しい静謐な空間を創造している。随所に配置された大小の中庭から目に入る自然光と緑が家族らの心を癒め、透明度

の高い中庭の水盤上に湧き出る地下水が近親者、参列者を癒すことだろう。水平に伸びる壁、中庭、自立壁、庇下空間によつて形成される中間領域により、内部と外部が自然に融合し合う施設で、内外の落ち着いた石材、木材、布材の色使いも相応しい。プランニング上機能上デザイン上の完成度が高く、審査員の高い評価を獲得した。

#### ■議会議長賞／笠間市地域交流センターいわま

「あたこ」(株)河野正博建築設計事務所

本平屋の建築は岩間駅から程近く、周辺風景に溶け込んだアットホームな町のリビングとなつている。雁行配置による平面は、おもてなし市民活動多目的の3つの棟とみんなの外部広場から成り立ち、これらが交流センターとしてバランスとスケール感よく繋がっている。その屋内から四方に伸びる4カ所の縁側が建物内外を繋げ、地縁世代間交流を促進し内部の活動を広げる空間となっている。

愛宕山の後線に合わせて作られた2つの切妻屋根勾配は、人々にそのアナロジを想起させることだろう。外壁および内部の天井と壁材に多用している杉目地樫で軽快なリズム感を醸し出しており、地域交流の拠点となっている木造建築であることを象徴している。

#### ■土木部長賞／アルカス土浦

(株)INNA新建築研究所

まちづくりの視点をベースに都市再開発事業の意図に沿って、寂れそうな土浦駅前の危機感に対して、本建築を中心とした公共施設の利活用により、駅隣接の立地性を生かした立体公園としての駅西口の賑わいを創出し一定の効果を出している。

2階レベルで駅西口ペデストリアンデッキか

らつながる立ち寄り型図書館は、2階から4階まで各層で目的分けされながら、吹き抜けと階段で縦にも連続した把握しやすい空間構成が評価された。地上階で駅前マルシェにもなつていたイベントプラザからそのまま繋がる大階段ステップガーデンは、4階屋上のガーデンシアターまで屋外各階を連結し、イベント時には広く活用されることが想像される。

#### ■茨城新聞社賞／笠松運動公園陸上競技場

(株)三上建築事務所

令和初の国体開催を控えたメイン会場を、既存スタジアムには改修を加えることなく、独立した別構造の大屋根だけに新しいインフラを取り入れた大胆なリニューアルの試みである。長さ100mの大屋根の両端下に「7.5m×7m」の2つの耐震コアを配置し、頂部を緩やかな曲線のキール梁で繋ぎ、そこから直行する20mの片持ち15本で屋根を支えるスケールの大きな構造となっている。

この建築は遠方からの引きとシックエンスが考えられており、アクセスする来場者の気持ちの高揚が望める。最後にこまでやってくる、スタジアム大屋根の2つの脚部間に作られたゲートに確かに新しい空間を感じる。この構造力、デザイン力が評価された建築である。

以上、本茨城建築文化賞は例年作品の規模、種類、依頼主、工事単価等を全く考慮せずに選定している。そこに選考の難しさはあるが、今後も本賞の趣旨に謳われた目的に叶う「一つの建築として完成度の高い作品」を見出すべく審査に臨む思いでいる。時代の求める課題に答え、チャレンジングな提案性ある新たな作品を次年度も期待したい。(入賞された方々、誠にありがとうございます。)





# 理事会・委員会 だより

Board of directors and  
committee Lay

2019 July

## 理事会だより

平成30年6月27日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 平成30年度事業要望書について
- 賛助会総会及び合同大納涼会について
- 正副委員長会議
- 会費未納者について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

平成30年8月22日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 建築士事務所キャンペーンについて
- 平成30年度事業要望書について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

平成30年10月24日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 収支仮決算について
- 平成30年度事業要望書について
- 建築士事務所キャンペーンについて
- 年末懇親会について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

平成31年2月27日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 収支仮決算について
- 平成31年度事業計画・予算案について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

平成31年4月24日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 平成30年度事業報告・予算案について
- 監査報告
- 令和元年度事業計画・予算案について
- 令和元年度通常総会について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- 公益目的支出計画について
- その他

## 委員会だより

【総務委員会】委員長 井坂光宏

### 1 第32回茨城建築文化賞

茨城建築文化賞は、県内において、地域の周辺環境に調和し、かつ、景観上及び機能的に優れている建築物等を表彰し、文化の香り高い魅力あるまちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的として実施しています。

第32回茨城建築文化賞の応募総数は34件でした。昨今の建設事情により案件が少ないと思われる中、多くの会員の皆様よりご応募いただき、誠にありがとうございました。

作品の内訳は、大規模作品が13作品、小規模作品が6作品、住宅作品が11作品、リフォーム作品が4作品となりました。

3月19日に6名の審査委員により書類と写真による一次審査を行い、上位5作品が選ばれ、4月20日に各作品の現地を視察したのち、二次審査を行いました。結果は新聞紙上にて取り上げられ、受賞者の表彰は先日の通常総会にて執り行われました。なお受賞作品の詳細は今号に掲載されていますので、ご覧ください。

来年も今年同様により多くの力作が提出されますよう、みなさまのご協力、お願いいたします。

【企画委員会】委員長 橋本照雄

### 1 長期的計画立案

本年度は働き方改革について日事連の意向と共に検討しており会員の皆様の運営に繋がる事業として活動しております。

### 2 住宅相談

毎月第1・第3土曜日に住宅相談を水戸とつくばの建築センター内で行っていますが、今年度は県より依頼があり、住まいの何でも相談会等にも協力しております。

### 3 賛助会との意見交換会

本年度は賛助会の部会長と協議しまして有意義な意見交換会が実施できるよう検討しております。

### 4 若手建築家育成事業

若手建築家の育成事業として本年度は、日立市より提供されました市民運動公園テニスコート管理事務所の設計プロポーザルを実施いたします。

また、委員会でも事業の継続を模索しておりますが、会員の皆様より情報があればご連絡いただければ幸いです。

その他、県及び建築センターとの協力事業としてリフォームアドバイザー派遣及び養成事業も啓発しています。

【会員委員会】委員長 和田淳一

### 1 会員増強

会員の皆様には、日頃ご協力を頂きありがとうございます。

会員入会にしまして、皆様のご協力により、ある程度の会員数を維持しております。

しかし、高齢化等により退会者が増加しており、全体では、減少しております。委員会としては、新たな入会勧誘を提案していく考えでありますので、さらなるご協力を宜しくお願いします。

### 2 賛助会総会及び建築士会との

#### 合同大納涼会

7月26日(金)ホテル テラスザガーデン水戸にて予定しております。本年度の記念講演会は、リスク管理等についてご講演をいただく予定です。企業等が経済活動を存続する上で、欠かすことのできない経営管理だと思っておりますので、興味深いお話が聞けると思います。

大納涼会は、例年通り建築士会と合同で行われ、友好団体関係者にも出席を頂き、賑やかに開催されます。

### 3 会員親睦ゴルフ大会

9月12日(水)富士カンツリー笠間倶楽部で例年同様に開催を予定しています。賛助会と正会員の交流の場として意義のあるイベントですので、皆様に喜んでいただいています。

前年より多少早い開催ですので、残暑が多少心配ですが、汗を流してストレス

解消して頂ければと思います。

### 4 年末懇親会

12月6日(金)三の丸ホテルにて開催を予定しています。

毎年多くの方にご参加を頂き、楽しい時間をお過ごしいただいております。

今年も多くのお客様の方々、正会員及び賛助会、会員の皆様で、交流懇親を深めて頂ければと思います。

ラッキーカードもできるだけ喜んでいただけるものを用意させて頂きますので、宜しくお願いします。

## 【広報委員会】

委員長 中崎妙子

広報委員会は、建築設計監理業務の果たす社会的役割の啓蒙、宣伝、会報誌の編集発行広報に関する事項等の担当委員会です。今期は会報「茨城」を通常の形式で2回、臨時号として冊子を1回発行します。また、ホームページ等にもタイムリーな形で情報をお届けする予定です。今年度の活動予定についてご紹介します。

### 1 会報「茨城」の発行

●会報「茨城」70号(総会号)

今回お届けしました会報誌です。特集として、第32回茨城建築文化賞の受賞者、受賞作品を紹介しており、その他、第5回茨城建築学生展、受賞者等を掲載しております。

●会報「茨城」71号(新年号)

令和2年1月発行予定です。建築視

察研修旅行、首長インタビュー、親睦ゴルフ大会、建築士事務所キャンペーン、年末懇親会、等の記事報告を掲載予定です。

### ●会報「臨時号」

10月に発行予定です。明日を創る建築講座、賛助会総会合同納涼会、等の報告を掲載予定です。

今後、充実した誌面を目指していきますので、皆様のご協力をお願い致します。取り上げて欲しい記事等がありましたら広報委員会までご連絡お願い致します。

### 2 建築士事務所キャンペーン

これまでと同様、建築士会、建築センタ―と共に、今秋開催予定の「建設フェスタ」会場にてキャンペーンを行う予定です。建築士事務所を一般のユーザーの方により身近に感じてもらい、相談・活用して頂けるよう、広くPRする為、内容を更に充実させていく予定です。

### 3 会員住宅作品展

会員事務所PRに繋げる為、会員の皆様から寄せられた住宅写真パネルを、キャンペーン会場等で展示いたします。

例年、応募数が少ない傾向ですので、是非会員の皆様には、作品の応募をお願い致します。応募要項については改めて送付いたします。

### 4 インターネット、ホームページ等、による情報提供・広報活動

協会の情報や広報活動を、インターネット、ホームページ等によって、皆様へ発信しています。協会事業活動等、また各種業務報酬算定基準を、是非ホームページ等

にて確認して頂ければと思います。また

会員の皆様には、会員向けのページにおいて、委員会議事録の閲覧、会員登録情報の更新などが出来るようになっております。最新情報をお届けする為には、Eメールアドレスが必須となりますので、未登録の方は是非登録をお願い致します。(事務局への連絡で結構です。)

どうぞ、皆様のご協力お寄せ下さいます様、よろしくお願い申し上げます。

## 【業務委員会】委員長 稲沼修二

### 1 適正な報酬額での契約にむけて

適正な設計業務報酬料、工事監理料を算定するために定められた告示が改訂されました。改訂された告示を採用し、適正な予定価格による入札をおこなう発注機関が今後も増えるものと思います。しかし応札側で、過度な価格競争による低価格入札が行われている現状があります。建築設計業務及び工事監理業務の質を保つ為に定められた告示を、建築士自身が無意味なものにしています。設計業務料の低価格化は、個々の設計事務所の問題ではなく、建築設計業界全体の疲弊とつながる大きな問題です。業務委員会としては、適正な契約額による、適正な業務が遂行できるよう、発注機関に対して、「低入札価格調査基準」や「最低制限価格」を採用していただくために活動しています。会員の皆様もご協力いただけるようお願いいたします。



## 新会員紹介

New member  
introduction

2019 July

賛助会員



大栄産業株式会社 北関東営業所  
**東 祐太**  
〒346-0014  
埼玉県久喜市吉羽2丁目6-9  
宇津城ビル3F  
tel.0480-21-8231

賛助会員



一般社団法人 さいたま住宅検査センター  
**岩崎 康夫**  
〒300-0064  
埼玉県さいたま市浦和区岸町7-12-3  
tel.048-621-5111

正会員



クイーンズホーム株式会社  
一級建築士事務所  
**寺田 正堯**  
〒300-0844  
土浦市乙戸2-31  
tel.029-841-5030

正会員



小松崎建築設計事務所  
**小松崎 良晃**  
〒300-0061  
土浦市並木3丁目3番41号  
tel.029-828-4270

正会員



穰建築設計事務所  
**秋山 穰**  
〒301-0017  
龍ヶ崎市姫宮町253番地1  
クイーンズマンション506  
tel.0297-61-0107

正会員



ワカバ設計株式会社  
**小沼 健司**  
〒310-0012  
水戸市城東1丁目12番30号  
tel.029-222-4100

随時、新会員を募集しております。皆さまよろしく願いいたします。

## 三上建築事務所

Kazuhiko Mashiko Architect & MIKAMI Architects

所 長 益 子 一 彦

www.mikami-arc.co.jp

東京オフィス 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-1-1 O&K1.1.1ビル 4階  
TEL 03-5817-8184 FAX 03-5817-8194

水戸オフィス 〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-4-36  
TEL 029-224-0606 FAX 029-226-3778

九州オフィス 〒840-0801 佐賀県佐賀市駅前中央 3-14-31 サンフィールド佐賀 401号  
TEL 0952-37-7630

## (株) カナザワ 建築設計事務所 KANAZAWA Architect Design Office

310-0845  
茨城県水戸市吉沢町268-3

TEL 029-246-6812  
FAX 029-246-6815

### 2 各種業務報酬算定基準を ホームページに掲載しています。

会員の皆様が、業務料算定を行う際に参考にしていただけるよう、各種業務報酬算定基準をホームページに掲載しています。

設計・工事監理業務報酬算定基準が、十年ぶりに告示九十八号に改正されていますのでご確認ください。

ご協力いただきました「解体設計業務料に関するアンケート」を参考に、「解体設計業務算定基準」を策定しました、業務料算定にご活用いただき、ご意見ご要望がございましたら事務局までご連絡ください。

### 3 講習会等

業務委員会では、意匠設計者のための構造系講習会等を中心に講習会を開催しています。次回講習会に向け、会員の皆様のお役に立てるような講習内容を検討しておりますので、講習内容について、ご意見ご希望等がありましたらご連絡ください。

### 「研修委員会」委員長 本澤 幸一

研修委員会は本年度も、会員事務所職員等の資質向上に寄与するための研修事業や建築士関連法令に基づく講習会を中心に活動してまいります。主な事業は下記の通りです。

### 1 建築士定期講習

建築士法に定められた3年に一度の定期講習です。通常2回実施ですが、本年度は小規模講習会として土浦市・ワークヒル土浦にてDVD講習を実施し3回の実施です。例年、会場の都合で水戸市内実施ですが県内各地の会員のため複数地区開催を模索しております。本年度は試験的に実施し状況をみて今後県内各地で実施したいと思っています。

### 2 管理建築士講習

建築士法に定められた建築士事務所の管理建築士となるための講習会です。年1回の実施です。

### 3 茨城県知事指定講習

建築士事務所登録時に必要な茨城県知事指定講習です。本年度も2回水戸及び土浦で実施予定です。

### 4 明日を創る建築講座

(建築文化賞受賞作品研修)

当事務所協会にて実施されております「茨城建築文化賞」の受賞作品を設計者自ら作品に込めた思いや特徴を解説してもらう講座です。本年度も8月下旬の土曜日に開催予定です。受賞作品を見学しながら設計者の貴重な意見を聞ける機会ですので是非ご参加ください。

### 5 建築視察研修

年1回、国内外の素晴らしい建築作品を見学する視察研修事業です。本年度

は北九州方面及び萩方面の歴史的建築物や話題となった近代建築物を視察する計画を立てております。ぜひとも皆様ご参加ください。もちろん会員事務所所員の参加も可能です。

11月8日(金)～10日(日)北九州・萩方面実施予定。

### 6 スキルアップセミナー

今、話題になっている旬な若手建築家を招き、自身の作品や建築についての考えを講演頂く事業です。毎年、募集定員を超える方々に参加頂いております。本年度も素晴らしい建築家をお呼びする予定です。ぜひともご参加ください。特に会員事務所の若手所員には著名な建築家の講演を茨城で聞ける絶好の機会です。

### 「景観まちづくり委員会」

委員長 浅野 祐一郎

### 1 第5回茨城学生建築展を終了して

昨年開催された第4回目までは総務委員会が担当し、昨年の総会後に景観まちづくり委員会に引き継がれ、今年2月に第5回目の学生建築展が開催されました。作品展は2月21日から24日までの4日間、笠間市「笠間の家」を会場に開催され、昨年と同じく大学3校、専門学校3校、高校3校の合計9校から36点の作品の参加がありました。各

学校への募集要項の配布から始まり、展示会場準備、受賞者の表彰式等、委員会としては初めての事業でいろいろ反省点もありましたが無事終了することができました。将来の建築界を担う学生達の為にも6回目の開催に向けて準備を行っていききたいと思います。

### 2 茨城県住宅課提携事業

空き家リフォーム・リノベーション事例集作成の取り組みについて

本事業については、昨年9月頃より茨城県住宅課と事務所協会景観まちづくり委員会が協議を進め、本年度から具体的な取り組みを進めているところです。具体的には、空き家の活用促進を図るため、空き家、店舗などでリフォームリノベーションが行われ、魅力的に活用された事例をとりまとめることです。作成された事例集は県のHP、SNS等を通じて県民に対して広く情報提供を行います。今後の予定としては8月末頃までに事例収集を行い、その後選定作業。年末12月頃には公表予定です。



## 編集後記

Editors Voice

2019 July

5

月、ゴールデンウィークに東北北西部に向かい、角館の桜、弘前の桜と、そして「白神山地」を目的に車を走らせました。桜はどちらも終わりにかけていて、桜吹雪となっていました。白神山地の「青池」は素晴らしい景色で、またブナの新芽は「うぶげ」のような葉、透ける葉脈で、満ち溢れる自然に感動しました。更に麓の不老不死温泉での夕日は本当に綺麗で、心が洗われる気持ち良さを感じ、そして大好きな鮎を食し、山歩きで疲れた足、身体を癒しの時間で過ごすことができました。

### 編集メンバー

青山 立美  
中崎 妙子  
堀 秀之  
藤井 耕市  
鈴木 啓之  
茂垣 直樹  
石島 尚  
草薙 秀明

大内 賢一  
山田 一博  
富田 清一  
小谷野 栄次  
江面 松男  
郡司 政美  
福田 明良

### 会報「茨城」

2019年7月 第70号  
発行 ● 令和元年7月1日  
(年2回1月・7月発行)  
発行部数 ● 800部  
発行者 ● 一般社団法人  
茨城県建築士事務所協会  
会長 舟橋 健  
〒310-0852  
茨城県水戸市笠原町978-30  
建築会館2階  
TEL.029-305-7771  
FAX.029-305-7791  
ホームページ  
http://www.i-jk.org  
Eメール  
ikyokai@i-jk.org  
制作 ● (株)メディアクロス水戸  
http://www.i-jk.org

を味わうことができ、お天気にも恵まれ大満足の旅となりました。帰ってからの「お仕事」と、「広報委員会」でのお仕事にもクンと力が湧いてきました。当面、頑張れそうです。会員の皆さん、委員会事務局の皆さんと協力しながら誌面作り、HPの充実と、進めて行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(中崎)

の会報誌は、(株)メディアクロス水戸の河野さんの尽力と共に骨格となる初稿、たたき台があり、中崎委員長をリーダーに広報委員皆さんのアドバイスと共に完成へ仕上がりつつあります。

それは2次元の「絵画」というより、立体的な「彫刻」に近い気がします。そしてそれは、材料から形を掘り出す木彫や石彫ではなく、粘土をくっつけて形を盛り、時には削って整える、いわゆる「塑造」に近い気がします。時々、後ろに下がって全体を見て形を確認する。また削っては、盛っていく。その繰り返しでようやく奥行きや深みのある形になり、リアリティが増していく。そんなイメージがより良い誌面になっていく会報誌の「校正」と重なります。

もしかすると、限られた時間の中でその「校正」を楽しませてもらっているのかもかもしれません。今後も広報委員のみならず、皆さまには「指導」「鞭撻」と協力をお願い致します。(山田)



LEXUS CPO つくば店

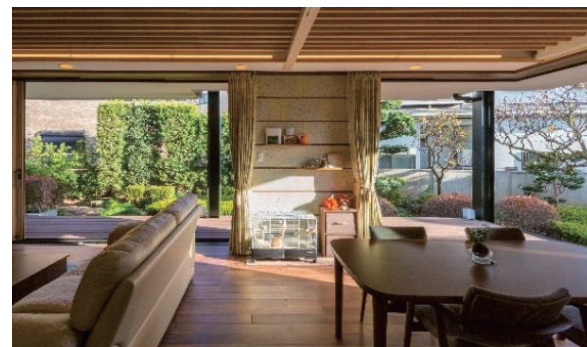


株式会社 パル総合設計

〒 310-0852

水戸市笠原町1050-1アークビル2F

TEL. 029-243-0540(代) FAX. 029-243-0548  
E-mail: arc@pal-sogo.co.jp



確かな技術で新たな創造を地域と共に おかげさまで創業100周年

〒306-0025 古河市原町 4-2 TEL 0280-22-2323 FAX 0280-22-9239



有限  
会社

長塚建築設計事務所

NIKKEN  
EXPERIENCE, INTEGRATED

日建設計

代表取締役社長 亀井忠夫

東京都千代田区飯田橋2-18-3 Tel. 03-5226-3030  
大阪府中央区高麗橋4-6-2 Tel. 06-6203-2361  
名古屋市中区栄4-15-32 Tel. 052-261-6131  
福岡市中央区天神1-12-14 Tel. 092-751-6533

http://www.nikken.jp

有限会社 宮本建築アトリエ

代表取締役 宮本 久



〒310-0851 水戸市千波町 2274-18  
TEL 029-244-7711  
FAX 029-244-7712



会報 茨城  
iBARAKI

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会 / 2019年7月 第70号



一般社団法人 茨城県建築士事務所協会  
<http://www.i-jk.org>